

第62回社会福祉のフロンティア

やまゆり園事件から10年、
障害者の自立生活を再び考える
ドキュメンタリー映画『風は生きよという』上映会

日時 2026年7月25日(土) 15:20~18:20

会場 立教大学池袋キャンパス 7号館 1階 7101教室

2016年に発生した津久井やまゆり園事件から10年が経過しようとしているいま、社会が障害者福祉に向ける関心は維持されているか——そうした危惧を前提に、今回の「社会福祉のフロンティア」では、人工呼吸器を使いながら地域で生活する人々を描いたドキュメンタリー映画『風は生きよという』を上映する。またこの映画の監督と福祉社会学の専門家を講師に迎え、講演と参加者を交えたディスカッションの機会を設ける。それによって重度障害者の自立生活の実際を知ること、参加者は事件が提起した障害者の包摂という社会的課題に再び向き合うことになる。

講師

宍戸 大裕 氏

映像作家、『風は生きよという』監督

深田 耕一郎

日本栄養大学教授、社会福祉研究所特任研究員

コーディネーター

河野 哲也

立教大学文学部教授、社会福祉研究所所員

申込

2026年7月24日(金)正午 締切

※事前申込が必要です

※字幕つき上映です

※配慮が必要な方は予め研究所事務局にご連絡ください



参加無料

申込はこちら →



2016年 劇場公開